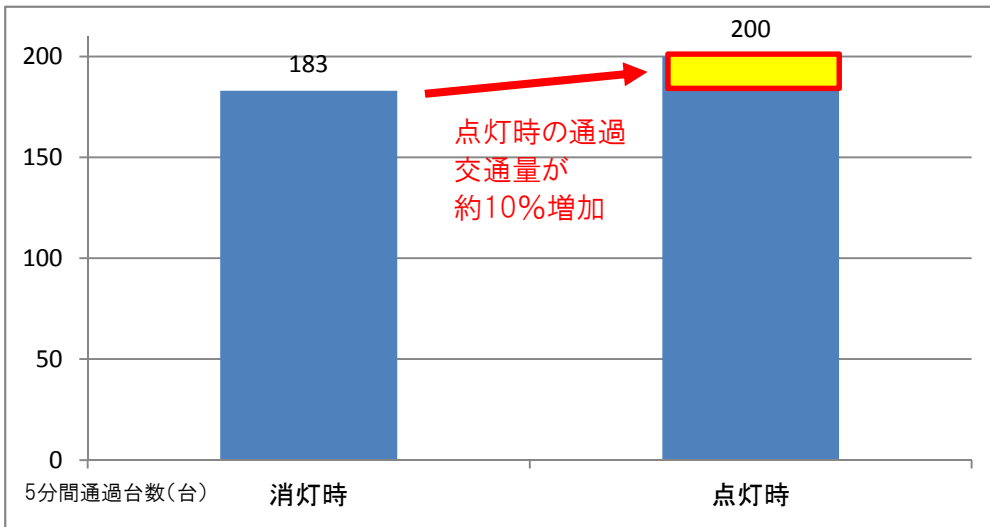


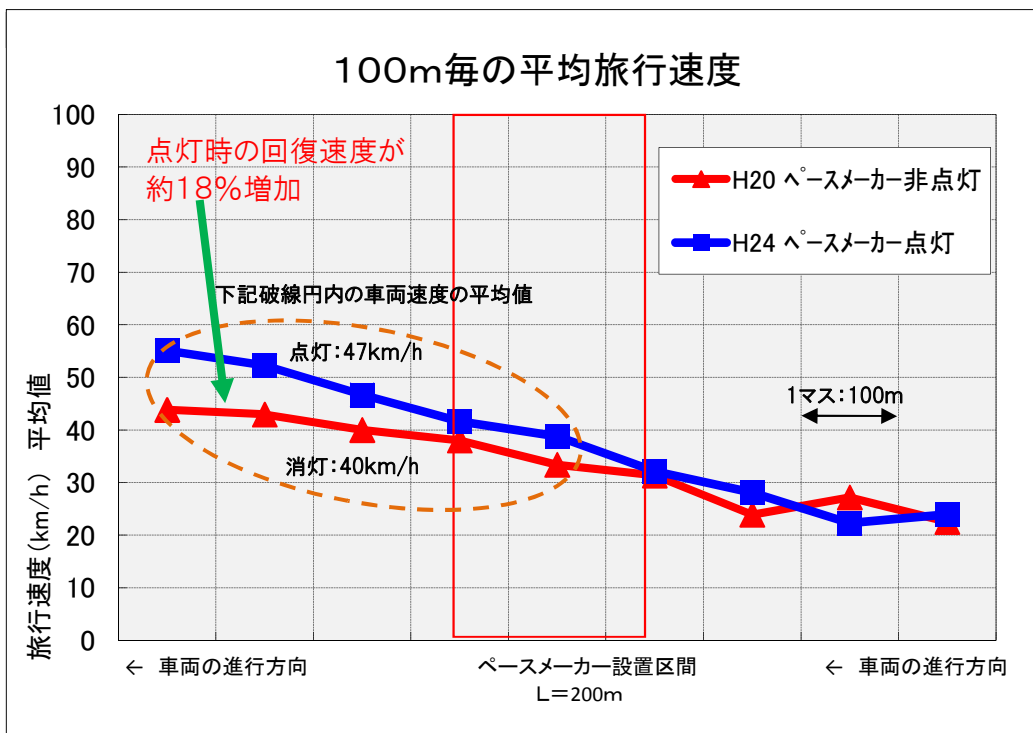
1. 検証結果(福島トンネル)

1-1. 自発光式ペースメーカー消灯・点灯別通過交通量効果(5分間比較)



自発光式ペースメーカー設置個所で、点灯時(200台/5分)は、消灯時(183台/5分)と比較して約10%通過交通量が増大しました。

1-2. 自発光式ペースメーカー消灯・点灯別車両速度回復効果



自発光式ペースメーカー点灯箇所より車両の進行方向において、点灯時の方が走行速度の回復(未設置時平均40km/h⇒設置点灯時平均47km/h)が計られました。